

## 競技注意事項

1. 本大会は2020年度日本陸上競技連盟競技規則ならびに本大会申し合わせ事項により行う。
2. (第52回全日本大学駅伝対校選手権大会中国四国地区予選会)
  - ・ チームエントリー方式を採用する。
  - ・ 参加申し込み後の選手変更は認めない。
  - ・ 10kmを走り、エントリー11~13名中、上位8名の合計タイムにより順位を決定する。
  - ・ 原則として、11名が出場しなければならない。ただし、棄権者が出た場合でも、上位8名の合計タイムが出せるチームは正式チームとして認める。
  - ・ スタート15分前にスタート地点にて招集を行う。
  - ・ フィニッシュ後、ICチップの回収を行う。ICチップは各大学でまとめ、本連盟に返却すること。また、返却時の密集・密接を避けるため、各大学の担当者1名が返却に来ること。未返却の場合、後日、本人が必要経費負担の上、本連盟に郵送すること。
  - ・ 上位1チームを第52回全日本大学駅伝対校選手権大会の中国四国地区代表として推薦する。
  - ・ 給水については、各大学で用意すること。本連盟では用意しない。給水場所は本連盟が指定する。なお、選手1人ひとりにボトルを用意すること。
  - ・ 会場に入ることができるのは、出場選手、監督(1名)、コーチ(1名)、マネージャー(1名)、給水係(3名)までとする。当日、受付にて人数分のリストバンドを配布する。そのリストバンドをつけていない人の入場を禁止する。
  - ・ 応援、声かけは一切禁止とする。
  - ・ アップ・競技時以外は必ずマスク着用のこと。
  - ・ 当日、記入済みの大会前2週間の体調管理シートを受付にて提出すること。これを提出しない選手は、大会への参加はできない。また、大会終了後に新型コロナウイルス感染症を発症した場合は、本連盟に速やかに報告すること。
3. (第38回全日本大学女子駅伝対校選手権大会中国四国地区代表選考会)
  - ・ チームエントリー方式を採用する。
  - ・ 参加申し込み後の選手変更は認めない。
  - ・ ナンバーカードは主催者が用意する。
  - ・ 6名以上10名以下のエントリーを認める。

- ・ ただし、チームレースへのエントリーは 6 名以上とするが、全日本大学女子駅伝への推薦は、8 名以上エントリーしたチームから選抜する。
- ・ 5km (2.5km コースを 2 周) を走り、上位 6 名の合計タイムにより順位を決定する。
- ・ 今大会は第 38 回全日本大学女子駅伝対校選手権大会の選考会を兼ねる。
- ・ 8 名以上エントリーしたチームのうち上位 1 チームを、第 38 回全日本大学女子駅伝対校選手権大会の中国四国地区代表として推薦する。
- ・ スタート 15 分前にスタート地点にて招集を行う。
- ・ フィニッシュ後、IC チップの回収を行う。IC チップは各大学でまとめ、本連盟に返却すること。また、返却時の密集・密接を避けるため、各大学の担当者 1 名が返却に来ること。未返却の場合、後日、本人が必要経費負担の上、本連盟に郵送すること。
- ・ 給水については、各大学で用意すること。本連盟では用意しない。給水場所は本連盟が指定する。なお、選手 1 人ひとりにボトルを用意すること。
- ・ 会場に入ることができるのは、出場選手、監督 (1 名)、コーチ (1 名)、マネージャー (1 名)、給水係 (3 名) までとする。当日、受付にて人数分のリストバンドを配布する。そのリストバンドをつけていない人の入場を禁止する。
- ・ 応援、声かけは一切禁止とする。
- ・ アップ・競技時以外は必ずマスク着用のこと。
- ・ 当日、記入済みの大会前 2 週間の体調管理シートを受付にて提出すること。これを提出しない選手は、大会への参加はできない。また、大会終了後に新型コロナウイルス感染症を発症した場合は、本連盟に速やかに報告すること。